

# 町政転流 (6)

## 議員定数改正、次回から20名!!

9月定例議会にて、議員定数6名削減の定数20名の条例改正が可決した。

経過としてはまず、平成17年12月議長から議会運営委員会に対し、議員定数の調査・研究の諮問があった。その後約2年間を費やして状況を調査(全国・県内及び近隣市町村との比較検討)し、本年6月22日議長に対し削減すべきの方針を答申した。

これを受けて9月18日、議員全員協議会が開かれまずは削減することの確認がされた。削減後の定数については18名、20名及び22名の3案が大勢を占めたが、十分な議論が尽くされておらず時期尚早で

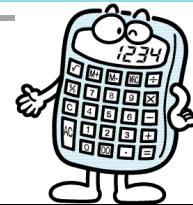
はないか、或いは現状維持で良いとの意見もあり、最終的に無記名投票により定員20名が採択された。翌日の本会議では、賛成討論2名、反対討論1名の後、賛成多数をもって可決した。

議員定数の何れが適正数値であるかは、これといった確固たる根拠を示すことが難しい。しかしながら現下の本町を取り巻く諸情勢、とりわけ厳しい財政事情等を考慮し、町民の皆様から付託を受けた我々町議会議員としても、このような現状を重く受け止め、議員自らが目に見える形で姿勢を示すべきであるとの思いです。

## その他の議案

### 平成19年度補正予算案可決!

下表の通り、7件の補正案と2件の債務負担行為を可決した。



会 計	補 正 額	補 正 後 の 総 額
一 般 会 計	1億7,585万0千円	159億7,012万9千円
国民健康保険特別会計	1億 119万0千円	37億 388万3千円
介護保険事業特別会計	8,388万4千円	30億4,172万0千円
簡易水道事業特別会計	1,522万5千円	10億 323万7千円
下水道事業特別会計	54万6千円	5億3,600万3千円
農業集落排水事業特別会計	0千円	4億4,364万2千円
渡船事業特別会計	38万7千円	7,772万7千円
債務負担行為(学校給食センター調理等業務委託)		2件
東和地区 平成20年度から22年度まで		3,042万円
橘地区 "		2,835万円

(分担金・他会計繰入により20万円の歳入、町債20万円を減額(地方債変更。))

### 条例改正

2件の条例一部改正を可決し、12月1日より施行される。

循環型社会形成推進事業最終処分場(周防大島町環境センター)完成に伴う、一般廃棄物処理施設の設置等に関する条例の一部改正。情島衛生センター(伊保田)周防大島町環境センター(大泊)及び周防大島町かわら処分場の3施設が新規に設置される。

周防大島町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正。資源物の所有権及び手数料の改正等。

### 動産の購入

作業用トラック3車両の購入を可決した。

### 契約関係

12ページに記載

### 議員発議

2件の発議がなされ、可決した。

道路整備財源確保の意見書提出

発議者 建設環境常任委員長 中本博明

賛成者 田中隆太郎 議員、田村三郎 議員

議員定数削減の条例改正

発議者 議会運営委員長 荒川政義

賛成者 伊藤秀行、魚原満晴、中本博明  
各常任委員長